

ろう者とろう者の家族 -The Deaf Family-

2019年5月19日(日)

12時00分～16時30分

(受付開始：11:30)

場 所：川崎市中部身体障害者福祉会館（裏に地図あり）

住 所：〒211-0068 川崎市中原区小杉御殿町2-114-1

講 師：山岸信治氏、James Lagrue氏、網本バフロ氏・シンディ氏

参加費：聴心会会員 1,500円、非会員 2,000円

定 員：60名（今回は会場が狭いため、定員に達し次第締切ります）

★読取通訳・要約筆記通訳がつく予定です。

「デフファミリー」とは、両親も自分も兄弟もろう者で構成される家族のことを言います。

今回は、3代続くデフファミリーの2代目である山岸信治氏と、フランス人ろう者で4代続くデフファミリーの4代目であるジェームズ氏をお招きし、対話していただきます。

続いて、カリブ海のろう者シンディ氏と国際結婚された網本バフロ氏には、3人の聞こえるお子さんがいらっしゃいますが、コーダ（両親がろう者である子ども）としてどのように育ててきたか、その苦労やろう者としてのアイデンティティーがどのように育まれたかを今回の対話で見られるかもしれません。

ジェームズ氏は6月のはじめにフランスに帰国されますので、今回の講演はとても貴重なものとなることは間違いありません。

【申込方法】「こくち〜ず」からお願いします。

<https://kokucheese.com/event/index/563249/>



シンディ氏
網本バフロ氏



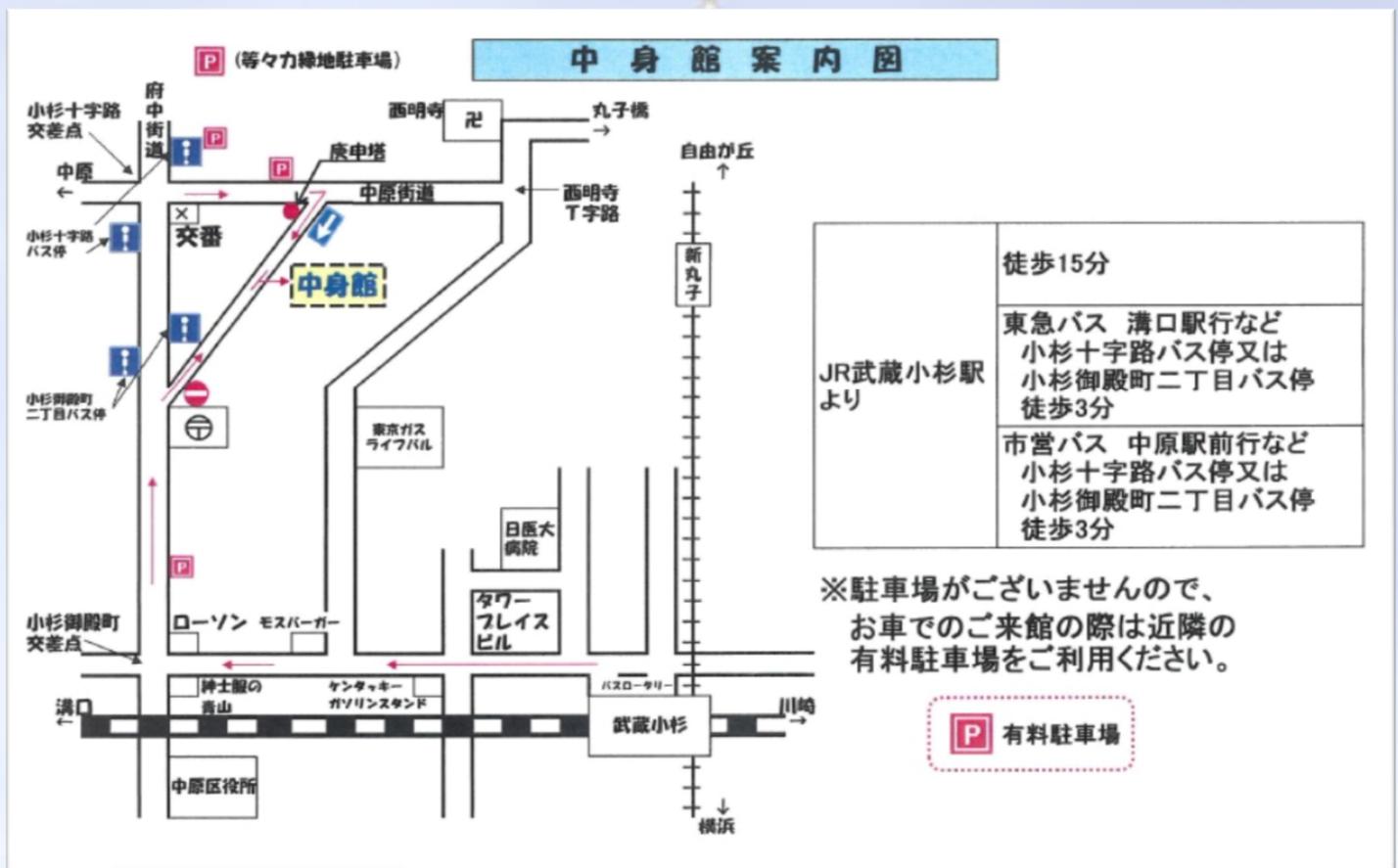
山岸信治氏



ジェームズ氏

【問い合わせ先】

日本聴覚障害者心理協会 事務局 E-mail : jpad.staff@gmail.com



山岸信治氏 新潟県長岡市のデフファミリー出身・川崎市在住。新潟県立長岡聾学校卒業後、上京。世田谷区ろう者協会会長、川崎市聴力障害者協会会長を経て、現在、神奈川県聴覚障害者連盟参与と川崎市ろう者協会参与を務める。主な活動としては手話講師でCL表現が芸術的であると定評がある。

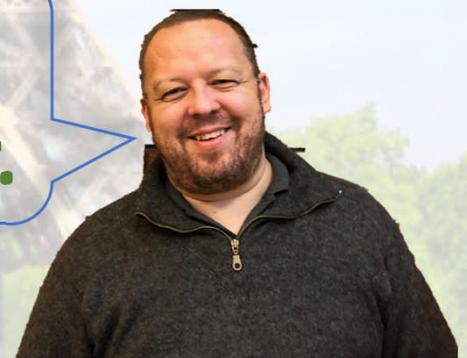
ジェームズ・ラグリュ氏 1975年にフランスのサン＝ジェルマン＝アン＝レーで生まれる。デフファミリー4代目。日本の歴史（武士道）、パソコンなどの電気系と、エンジンがついている乗り物を使いこなすことが趣味。京都はお気に入り。

網本シンディ氏。カリブ海にあるトリニダード・トバゴ出身。5歳から手話コミュニティに関わる。高校卒業後、大手企業で勤務の傍らトリニダード・トバゴ手話講師を務める。国際結婚を機に日本に移住。現在、3児のママとして育児に奮闘しながら6カ国語目の日本語勉強中。

網本バフロ氏。愛媛出身のデフファミリー。元理容師。20歳で米国留学。中央ハンガリーにある神学校を卒業後、米国IMB（国際宣教委員）の聴覚障害者向けの宣教チームからスカウトされ数か国の宣教実習を受ける。帰国後は、龍の子学園（現 明晴学園）スタッフやDプロなどで活動。NA手話教授法を修了、ろう通訳などの様々な経験を積む。2006年に結婚。3児のパパとしてコーダ育児奮闘中。

**Nous vous attendons
avec grand plaisir.**

(あなたのお越しを心よりお待ちしております)



【問い合わせ先】
日本聴覚障害者心理協会 事務局 E-mail : jpad.staff@gmail.com